

* 沖永良部島実習コースに参加した方の声 *

大蔵医院

★ 大蔵医院は内科の診療所で、小さい子からお年寄りまで幅広い年齢層の患者さんがいらっしゃいます。診療所では外来診療や往診（1日1回程度）の見学ができます。血液検査や点滴に来る患者さんも多く、採血などのお手伝いを経験することができました。また、先生が島に診療所をつくるまでのお話なども聞けて、離島医療に対する先生の考え方や姿勢を感じることができます。観光に関しても、ケイビングや海など、島ならではの楽しい場所が沢山あります。

信州大学4年 Aさん

★ 実習は施設見学、外来見学、往診見学、などです。内科系ですので、離島での総合診療を見学したい方はピッタリだと思います。大蔵先生は、本をたくさん読んでおられ、話題豊富、教養豊かな頼れる先生です。BBQなどでいろいろと話をしてくださり、医学だけでなく人生まで大変勉強になりました。大蔵先生の御子息、聡先生も医師であり、跡を継ぐべく頑張っておられます。離島で医業をつなげていく、単に医療だけでなく地元への貢献する、という面でも勉強になりました。医療はただ読むだけではわかりません。是非、自分の目で沖永良部島を見に来てください。

山口大学4年 Sさん

★ 大蔵医院は機器も豊富で都会の診療所と大きな差はありません。一方で、離島の診療所という意識もあり、診療所のもつ限界も厳密に考慮した上で診療を行っています。医院では、積極的に診療に参加させていただけるので、総合診療という点からも学びになると思います。先生はお二人とも親切で、技術だけでなく医師としての生き方も学べると思います！

近畿大学4年 Kさん

朝戸医院

★ 昭和57年10月島内唯一の外科系有床診療所として開設。内視鏡（上部・下部消化管）やエコー（腹部・心臓・表在兼用）だけでなく64列CT・マンモグラフィ撮影装置といった医療器具や遠隔画像診断システムの導入、鹿大眼科医局より医師派遣を得た眼科診療、通所リハビリテーションなど、現在は、離島という地理的ハンディの中で地域に根ざした家庭医として、日々診療されている。

神戸大学5年 Kさん

★ 朝戸病院での実習は主に3本の柱から成ります。1つ目、病院 & 外来見学。19床からなる病院の見学をさせていただきます。朝戸先生は外科をご専門になさる先生ですがオールマイティーにどんな疾患でもみます。また、診療を見ているだけでなんとなく島民性が垣間みられます。2つ目、町役場で町長、総務、医療課の方とお話させていただき機会をいただきました。先生が医師以外の仕事として島のプロジェクトに関わっておられるのでいろいろな人と知り合うことができます。3つ目は何と言っても島探検です。朝戸先生の熱いお言葉により朝戸班メンバー一同はとても自由に行動させていただき島の大自然を思う存分満喫しました。全国から寄せ集めの学生ではじめはどうなるかと思っていましたが今ではすっかり良き仲間となりました。ぜひ素敵な仲間と島を堪能してください！！

富山大学4年 Tさん

★ 朝戸医院では、離島診療というハンディを克服するIT技術を用いた設備など地域医療の進歩を学ぶとともに、離島ならではの地域医療を医師と島の人々との関わり方から学ぶことができます。

山梨大学5年 Mさん

エラブリ

黒糖焼酎

タラソテラピー



沖永良部島観光連盟のPRキャラクターしまらっきょくん。同島の畑に住んでいる。年齢、性別、血液型は不明。恥ずかしがり屋で基本的にしゃべらないが、鼻歌は歌う。好きな歌は「永良部百合の花」。

日本一のガジュマル

フーチャ（潮吹き洞窟）

ケイビング

沖永良部島のキャラクター「ガジュ丸くん」。沖永良部島出身、誕生日は2011年3月。好きなことは歌を歌うこと、遊ぶこと。好きな島は自然豊かな沖永良部島。

ウミガメ産卵地